

西部中ブロック

母親委員会だより

平成27年12月

第2号 担当 西部中学校

寒さがいちだんと厳しい季節となりました。体調を崩さないように気をつけたいものですね。

2学期も残りわずかとなりました。日頃は、西部中ブロック各校のPTA活動に対して、ご協力いただきありがとうございます。

私自身も母親委員として2学期も様々な講演会や研修会に参加し、他校との情報交換や交流活動を通じて、とても良い学習をさせていただきました。ここに主な活動を報告させていただきます。

<2学期活動報告>

9月15日 第1回西部中ブロック母親委員会研修会

松山小学校

「子供の自立を促す整理収納術」

講師：大原 友美 氏

10月2日 市P連 第2回母親委員会運営委員会

グリーンパレス春日井

12月3日 市P連 第3回母親委員会運営委員会

グリーンパレス春日井

「子供の自立を促す整理収納術 ～片づけなさいと言う前に～」

講師：大原 友美 氏

講師の大原さんには3人のお子さんがいるそうです。お仕事しながらの子育ては大変で、つい手を抜いてしまいがちに…。しかし、子供には「片づけなさい！ 早くしなさい！」と叱ってしまう。なぜ片づかないのか、どうしたら自分から片づけてくれるのか、そんなことを考えるようになり、片づけについて勉強してみようと思ったそうです。

整理収納アドバイザー1級、整理収納アドバイザー2級認定講師、親・子の片づけインストラクター1級の資格を取り、講習会や、時には依頼者のご自宅へ行き、実際に片づけながら教えることもあるそうです。

整理収納については、「整理とは、要・不要を区別して不要な物を取り除くこと。収納とは使うものを使いやすく収めること」として、以下のことを実践するとよいそうです。

★物を区別する

★物の定位置を決める

★ラベルをはり、誰が見ても物の位置がわかるようにする

★使ったら元の位置に戻すことを習慣づけるように促す

★完璧を求めない

使ったら元に戻す。簡単なことですが子供はなかなかやってくれません。しかしこの動作一つを習慣にすることで、子供を叱らず、気持ち良い部屋になるのなら、ぜひ実践してみるべきです。講習を聞き、私も親子で定位置を決めたり、ラベルを貼ったりして一緒に片づけたいと思いました。

市P連第二回母親委員会運営委員会

『子どもたちの安全について』 情報交換会

今回、7班に分かれて、それぞれのテーマを話し合いました。

★子供が夜10時にコンビニで友達と待ち合わせ。どうしますか？

★親が面識ない友達と外泊の約束をしてきました。どうしますか？

★夜11時、知っている子供の同級生をコンビニで見かけました。どうしますか？

待ち合わせについては、頭ごなしにダメと言わず、なぜ夜なのに行かなければいけないのかを聞き、必要であれば親がついて行く。必要ないなら次の日の昼間に済ますように話すそうです。

外泊については、小学生の保護者の皆さんはまだ早いと思っているようで、相手の連絡先を聞き、断る方が多かったです。中学生の保護者の皆さんは自分の子供だけが参加しないのも後々仲が悪くなってはいけないという心配があるようです。相手の連絡先を聞き、保護者の方と直接話し、場合によっては泊らせることもあるようです。

知っているお子さんを見かけた場合、声をかける方が多かったです。ただし、説教のように声をかけると、トラブルにもなり得るので、危ないこと、ご家族が心配していることなどを伝え、親御さんや学校に連絡をすることも考えるそうです。

班で話し合った後、発表をしましたが、みなさん、普段から門限などを決め、なぜ夜に出歩くことが危険で心配なのかをお子さんと話し合っているご家庭が多かったです。そして自分の子供だけではなく、知り合いやお友達なども同じように気に掛ける方も多かったです。地域のみなさんが見守ることで、安全で安心して暮らせるのだと思います。

